

子どもや子育て世帯の 支援強化に向けた 社協と学校等との連携のポイント

～福祉と教育の連携に向けて～

A4判 36頁 400円（税込・送料別）

2026年3月 全国社会福祉協議会 地域福祉推進委員会発行



子どもの貧困やヤングケアラー、不登校児童生徒の増加、いじめなど、子どもをめぐる様々な課題が指摘されるなか、福祉と教育の連携がますます重要になっています。さらに、地域全体で子どもを見守り、多様な大人とのかかわりを通じて生きる力を育むための地域づくりも重要です。

・社協は福祉教育等を通じて学校等との関わりを持っていますが、個別支援についての連携は必ずしも十分ではなく、また、子どもの対応に悩む学校等の側も、社協を含む福祉関係機関との接点は限定的です。

・こうした状況を踏まえ、全社協地域福祉推進委員会の「社協における生活困窮者支援のあり方検討委員会」では、地域における子どもや子育て世帯への支援を強化するため、先進的に小・中・高等学校や教育委員会、スクールソーシャルワーカー等との連携に取り組んでいる実践事例をヒアリングし、社協と学校等の連携のポイントについて議論を重ね、本冊子をとりまとめました。

子どもや子育て世帯にやさしい社会づくりに向けて、福祉と教育の連携により効果的な支援が実現できるよう、社協内や地域の福祉・教育関係者との会議・研修等の機会にぜひご活用ください。

<目次>

はじめに

I 子どもや子育て世帯をとりまく状況からみる福祉と教育の連携強化の必要性

II ヒアリングを通じて見えた学校等との連携のポイント

III 事例編

①栃木県・那須塩原市社会福祉協議会

しなすケアネットを通じた子どもの居場所づくり

②東京都・練馬区社会福祉協議会

学習障害の児童への支援を通じた学校やスクールソーシャルワーカーとの連携

③長野県・東御市社会福祉協議会

一人のニーズから始まった子ども誰でも居場所「くる me」

④愛知県・名古屋市南区社会福祉協議会

参加支援プロジェクトを通じた居場所づくりと学校との連携

⑤愛知県・半田市社会福祉協議会

「重層子ども会議」を活用した子ども・若者への支援

⑥大阪府・豊中市社会福祉協議会

「福祉と教育の連携ガイド」の作成を通じた学校等との連携

⑦鹿児島県・始良市社会福祉協議会

多様な大人との出会いがあるマナビバ

【お問合せ・ご注文】

全国社会福祉協議会 地域福祉部

TEL:03-3581-4655

FAX:03-3581-7858

E-mail:z-chiiki@shakyo.or.jp

FAX 03-3581-7858 E-mail z-chiiki@shakyo.or.jp

(全社協・地域福祉部行き)

頒布資料注文書

資料名	価格 (税込、送料別)	注文部数
子どもや子育て世帯の支援強化に向けた社協と学校等との連携のポイント	400 円	

申込者氏名		請求書の宛名	
【送付先住所】			
〒 _____			
_____ 都道府県 _____ 市町村 _____			
TEL	(_____)	_____	_____
FAX	(_____)	_____	_____
※注文受付後、冊子とともに請求書を同封してお送りします。			
※銀行口座への振込によりお支払いください。			
※注文総額に応じて送料がかかります。詳細は下記サイトをご参照ください。			
https://www.zcwvc.net/member/books/			

<申込先> 全国社会福祉協議会 地域福祉部

FAX : 03-3581-7858 E-mail : z-chiiki@shakyo.or.jp

〒100-8980

東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL03-3581-4655